



2020年11月吉日

2020年度 特定非営利活動法人日本ダブルダッチ協会公認  
ダブルダッチインストラクター資格試験  
概要

《初めに》

毎年、関東、関西地方と2回実施をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受け、会場の使用条件や受験者数を考慮いたしまして、今年は関東地区のみの実施となります。また、予定どおり実施することを前提としておりますが、今後、国内で新型コロナウイルスの感染が再拡大し、国や自治体から施行中止要請等がなされた場合には、資格試験の中止が生じることとなります。必ず事前に「新型コロナウイルス感染拡大に伴う資格試験の対応について」をご確認いただき、同意の上、お申し込みください。

《目的》

わが国におけるダブルダッチ競技の統一組織として、ダブルダッチ指導者の養成と資質の向上を図り、ダブルダッチの振興に寄与することを目的とする。

《インストラクター資格種別》

◆JDDA公認 ダブルダッチインストラクター PERSONAL

ダブルダッチ指導者として必要な基本知識と技能を習得した者。  
ダブルダッチの大会において審判員として基本知識を習得した者。

◆JDDA公認 ダブルダッチインストラクター TEAM

ダブルダッチ指導者としてチーム全員が高度な知識と技能を有し、競技者の育成を担う者。  
ダブルダッチの大会において審判員として基本知識を習得した者。

《定義》

- 1) 適切な言葉づかい、緊張した学習者の気持ちに配慮した話し方ができる。
- 2) 指導者として、時と場所、場合に応じた方法・態度・服装等の使い分ができる。
- 3) 学習者の技術に応じて、基礎から応用までの段階を踏んだ練習方法の指導ができる。
- 4) 練習環境や学習者の服装、運動前の準備など危険性の管理ができる。

《資格取得後》

- ①認定書とインストラクターライセンスカードを発行します。
- ②JDDA公認ダブルダッチインストラクターポロシャツを授与します。
- ③TEAMは協会から教育現場への講師派遣を優先的に行います。
- ④当協会が主催する大会の審判員を務めることが出来ます。
- ⑤インストラクターのためのスキルアップ講習会に参加できます。  
審判講習や基礎技術の指導法など、一つのテーマに沿って学べる会を開催します。  
また、その後にインストラクターで親睦会など交流を深める機会もあります。
- ⑥資格有効期限の年度3月31日までJDDA会員扱いとなり、自動的に会員継続されます。

《日時》

2021年1月24日（日）  
午前9時30分から午後5時00分

## 《会場》

BumB 東京スポーツ文化館 サブアリーナ

〒136-0081 東京都江東区夢の島 2-1-3 電話 03-3521-2551

東京メトロ有楽町線、JR 京葉線、りんかい線 『新木場駅』下車、徒歩 13 分

(地図→<http://www.ys-tokyobay.co.jp/access/>)

## 《受験資格》

PERSONAL 満 18 歳以上・ダブルダッチ経験 1 年以上で次の条件に該当する者。

TEAM 満 18 歳以上で次の条件に該当する者。

- ・大学生、教育従事者、全国の学童クラブ職員など、ダブルダッチの指導方法を習得したい方。
- ・ダブルダッチの普及活動を積極的に行いたい方。
- ・JDDA 公認インストラクターとして相応しい姿勢で活動に参加できる方。  
**※実技試験時もスポーツウェアを着用。(デニム、スウェット不可)**
- ・インストラクターTEAM の構成人数は 3 人以上とする。(全員での受験を原則とする。)
- ・JDDA 会員である事。
- ・「新型コロナウイルス感染拡大に伴う資格試験の対応について」に同意している事。

**※JDDA 会員登録は試験申込期日までにお済ませください。**

※当日、「新型コロナウイルス感染拡大に伴う資格試験の対応について」に記載している内容以外の怪我や病気で受験に支障があると JDDA が判断した場合も、受験できません。

※上記の受験資格に不適格と判断した場合、試験を中断します。

## 《試験内容》

講義 / 3 時間 \* 全資格共通

- ①ダブルダッチの歴史から現状・各種大会・競技種目について
- ②インストラクターとしての心得
- ③応急救護

実技試験 / 4 時間 \* 資格別

### ◆PERSONAL

#### 【競技種目試験】

- ①スピード (1 分間)
- ②ターナー技術
  - ・スピードロープ (30 秒)
  - ・スライド、ダブルアンダーを組み合わせたターニング (ベーシックロープも含む)

※スピードは右足が床に接地した瞬間を 1 回と数え、1 分間での合計跳躍数を計測。

※スピードのターナーは、JDDA スタッフが行う。

※ターナー技術は、JDDA スタッフと回す。

※スライド、ダブルアンダーの組み合わせ方は、動画を参照。

※ロープは JDDA 公認ダブルダッチロープを使用する。(太さ 8 mm / 長さ 3.6m)

#### 【指導力テスト】

- ①ジャンパー技術の指導法の実演 (3 抜けジャンプ、2 抜けジャンプ、1 抜けジャンプ)
- ②ターナー技術の指導法の実演 (スライドロープ)

※指導対象のジャンパーは、自分でロープに入ってジャンプすることが出来る児童。

※指導対象のターナーは、ベーシックロープを回すことが出来る児童。

※当日は①、②の指導実演を行う。(各持ち時間約 7 分)

※整理体操は省く。

◆TEAM

TEAM は全ての試験をチーム単位で行う。

【競技種目試験】

①スピードリレー 3×30

- ・スピードは International Jump Rope Union のルールに基づく。
- ※3名チームの受験を考慮し、当試験は3名での競技とする。
- ・スピードロープは JDDA 公認ダブルダッチロープを使用する。(太さ8mm/長さ3.6m)
- ・スピードはフライングスタート、フライングジャンパーチェンジの減点がある。
- ※それぞれ1回につき5ポイント、ジャンプ回数より減点となる。
- ・スピードリレー3×30専用音源を使用する。JDDA ホームページよりダウンロード可能。

②フュージョン (3分以内)

- ・フュージョンはチーム全員で行う。
- ※演技は、講習会で児童に見せる為の演技とする。
- また、子ども達にダブルダッチの楽しさが伝わり、ミスのない演技が望ましい。
- ※音源はCDを用意する。

【指導力テスト】

①講習会の実演

- ・事前に50分の講習会を想定した指導案を作成。
- ※指導の対象は、ダブルダッチを初めて体験する児童3～5名。
- ・作成した指導案を基に1チーム持ち時間約20分(準備体操も含め)講習会の実演を行う。
- ※整理体操は省く。
- ※競技種目試験でフュージョンを行うのでパフォーマンスは省く。
- ・指導案の用紙は JDDA 指定のものを事前に提出する。

※事前提出期日/12月11日(金)

※提出先/zuko@jdda.jp

※指導案の書き方は、JDDA ホームページより模擬講習指導案を参照。

※提出用の指導案用紙は JDDA ホームページよりダウンロードする。

■JDDA ホームページに載せられている審査基準をご参照ください。

■JDDA 公認ダブルダッチインストラクターとして相応しくない言動があった場合、試験結果に関わらず不合格、または、試験を中断します。

《タイムスケジュール(予定)》

時間	PERSONAL	時間	TEAM
9:40	受付開始	9:40	受付開始
10:00～10:50 (50分)	実技試験 競技種目	10:00～10:50 (50分)	講義①
			休憩 (10分)
11:00～11:50 (50分)	休憩 (10分)	11:00～11:50 (50分)	講義②
			休憩 (10分)
12:00～12:50 (50分)	実技試験 指導力	12:00～12:50 (50分)	③応急救護講義
12:50～13:40 昼食 休憩 (50分)			
13:40～14:30 (50分)	実技試験 競技種目	13:40～14:30 (50分)	実技試験 競技種目
	休憩 (10分)		休憩 (10分)
14:40～16:40 (120分)	実技試験 指導力	14:40～16:40 (120分)	実技試験 指導力
17:00	試験終了	17:00	試験終了

※受験者数によりタイムスケジュール・終了時間等に変更が生じる場合があります。

## 《受験料》

【新規】 JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	PERSONAL	10,000 円
【新規】 JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	TEAM	一人 15,000 円

## 《資格更新について》

- ①資格取得日より、ダブルダッチの大会・イベントに審判員またはスタッフとして1年間につき2回以上参加。または、ダブルダッチの指導を1年間につき10回以上行った方。  
⇒試験は免除となります。

試験が免除の該当者は **11月30日(月)** までに JDDA へ資格更新の手続きを行ってください。  
申請書が受理された後、登録手続きを行い、資格更新の申請完了になります。

※有効期限が 2018 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日の方が対象。

※有効期限が 2017 年 7 月 1 日～2020 年 6 月 30 日の方は 5 月 31 日に手続きが終了しています。

更新申請書を JDDA ホームページよりダウンロードし、必要事項を入力の上、E メールに添付して [zuko@jdda.jp](mailto:zuko@jdda.jp) に送信してください。  
更新料は以下の通りです。

【更新】 JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	PERSONAL	5,000 円
【更新】 JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	TEAM	一人 10,000 円

- ②上記①に該当しない、または、TEAM から PERSONAL へ資格変更を希望される方。  
⇒講義・実技試験ともに一般受験とし、受験料は一部免除となります。  
受験料は以下の通りです。

【更新・変更】 JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	PERSONAL	5,000 円
【更新】 JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	TEAM	一人 10,000 円

※更新回数に伴い更新期間を6年間に延長します。PERSONAL/5回目以降 TEAM/3回目以降  
※PERSONAL から TEAM へ資格変更、または TEAM から別の TEAM へ変更を希望の場合、  
下記のお問合せ先までご相談ください。

## 《申し込み方法》

申込書を JDDA ホームページよりダウンロードし、必要事項を入力の上、E メールに添付して [zuko@jdda.jp](mailto:zuko@jdda.jp) に送信してください。

**■申込期間 2020年11月5日(木)～2020年11月20日(金)まで**

また、申込締切日までに受験料を、郵便振替または銀行より以下にご送金ください。

※振込名義には下記の指定された数字を必ずご記載ください。

※TEAM でのお申し込みの場合、代表者がまとめてご送金ください。

※振込み手数料はご負担願います。予めご了承ください。

### 郵便振替

- 口座番号 00100-1-385682
- 口座名義 特定非営利活動法人 日本ダブルダッチ協会

### 銀行振込

- 銀行名 ゆうちょ銀行
- 支店名 〇一九店 (店番号: 019)
- 貯金種類 当座貯金
- 口座番号 0385682
- 口座名義 特定非営利活動法人 日本ダブルダッチ協会

## 振込名義

- 受験料 「201 氏名」 例「201 ナワトビ タロウ」
- 更新・変更（試験免除者） 「202 氏名」 例「202 ナワトビ タロウ」
- 登録料（試験合格後） 「203 氏名」 例「203 ナワトビ タロウ」

※受験料をお振込み後、いかなる理由でもご返金いたしかねます。ただし、新型コロナウイルスの感染が再拡大し、国や自治体から施行中止要請等がなされ、資格試験の中止が生じた場合は受験料を返金いたします。

## 《JDDA 公認インストラクター登録料》

試験合格後、JDDA 公認ダブルダッチインストラクター登録が必要になります。  
登録料は以下の通りです。（有効期間3年間）

JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	PERSONAL	5,000 円
JDDA 公認	ダブルダッチインストラクター	TEAM	一人 10,000 円

## 《お問い合わせ先》

特定非営利活動法人日本ダブルダッチ協会（JDDA）／担当：市成 和子  
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2-33-15 カーサ池尻 205  
TEL:03-6805-3566 E-mail : zuko@jdda.jp

以上